

2023年度海外発表促進助成 募集要項

1. 制度の概要

「笹川科学研究助成」を受けた若手研究者の研究成果を国際的に広めることを目的として、その研究者が行う海外研究集会（学会等）での研究成果発表に対し、渡航費（国際航空運賃・宿泊費）および参加費の一部を助成します。

2. 対象

笹川科学研究助成を受けたことがある国内在住の若手研究者（博士課程の大学院生を含む）を対象とします。

※2023年度に次の項目に該当する方は対象となりません。

- ・修士課程（博士前期課程）の大学院生として籍をおく方
- ・日本学術振興会特別研究員（DC）として採用されている方
- ・笹川科学研究助成を受ける方
- ・同じ研究成果発表に対して、他の助成団体から渡航費等の助成を重複して受ける方

3. 募集（受付）期間

次表の通り研究発表の時期に応じて年4回の受付をし、期日までに助成を決定します。

なお、海外研究集会の開催期間が期をまたがる場合は、その開催初日を基準に募集期間を選択してください。ただし、開催期間が年度をまたがる場合は、募集対象となりません。

	研究発表期間	募集（受付）期間	決定期日
第1期	2023年4月 1日から 2023年6月30日まで	2023年 3月16日から 2023年 3月22日まで	2023年 3月27日
第2期	2023年 7月 1日から 2023年 9月30日まで	2023年 5月 1日から 2023年 5月15日まで	2023年 6月15日
第3期	2023年10月 1日から 2023年12月31日まで	2023年 8月 1日から 2023年 8月15日まで	2023年 9月15日
第4期	2024年 1月 1日から 2024年 3月31日まで	2023年11月 1日から 2023年11月15日まで	2023年12月15日

* 応募書類は、募集（受付）期間最終日までの必着とします。

4. 選 考

本会で定める選考基準に基づき選考を行い、結果を通知します。

なお、助成が決定した場合は、研究発表題目、氏名および所属職名を公開しますので、あらかじめご了承ください。（研究発表内容を公開する場合は、事前に了解を求めます。）

5. 助成金決定額と確定額

採択者には、助成金の決定額（上限額）をお知らせします。決定額は、本会が必要と認める所要額の8割程度で、40万円を上限とします。なお、実際にお支払いする金額は、完了報告書（領収書などの証拠書類を含む）の確認をもって確定します。

6. 海外研究集会の開催延期について

助成対象となった海外研究集会の開催が延期となり、4. 募集（受付）期間で定める研究発表期間の期が異なってしまった場合、年度内（2024年3月31日まで）であれば、助成対象といたします。ただし、開催期間が年度をまたがってしまった場合は、助成対象となりません。

7. 完了報告書の提出期限

成果発表終了後、10日以内（消印有効）に、提出してください。

8. 助成金の振込

報告書を提出した月の月末もしくは翌月末に、申請者本人名義の指定口座に振り込みます。

9. その他

- ・申請書は本会のWebサイト（<https://www.jss.or.jp/ikusei/oversea/>）からダウンロードしてください。
- ・日本学術振興会特別研究員（PD）の方が申請をする際は、別途手続きが必要となる場合がありますので、必ず所属機関等にご確認の上、申請してください。

10. 個人情報の取り扱い

詳細は本会のWebサイト（<https://www.jss.or.jp/privacy.html>）をご覧ください。

《申請書送付および問い合わせ先》

公益財団法人日本科学協会 海外発表促進助成係

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F

e-mail: josei@jss.or.jp

TEL 03-6229-5365 FAX 03-6229-5369

2023年度海外発表促進助成 申請の手引き

1. 申請方法

下記の4種類の書類をメール添付にて、提出してください（募集期間内必着）。ファイルサイズは、合わせて5MB以下としてください。

- ① 「2023年度海外発表促進助成交付申請書」エクセルファイル
本会のWebサイトからエクセルファイル（「2023年度海外発表促進助成交付申請書」）をダウンロードして記入してください。押印は不要です。
- ② 「2023年度海外発表促進助成交付申請書」PDFファイル
申請書類①を印刷、押印し、スキャンしてPDFファイルとしてください。
- ③ 予稿（発表要旨）
ファイル形式はpdfまたはjpegとしてください。
- ④ 海外研究集会での発表が認められていることを確認できる書類、または予稿（発表要旨）の投稿が確認できる書類
メールなどの採択通知、プログラム、招聘状等。
予稿（発表要旨）を、学会側が受け取ったという通知メール等。
ファイル形式はpdfまたはjpegとしてください。

スキャンすることが出来ない場合は、郵送での提出を認めます（募集期間内必着）。

申請書類に不備がある場合や受付期間を過ぎた場合は、審査の対象になりませんので、ご注意ください。ただし、申請書類④については、募集期間終了後1週間以内の提出でも可とします。

2. 助成対象経費

- ① 国際航空運賃
当該海外研究集会（以下「研究集会」という。）の開催国（開催地）と日本国内の出発空港との往復運賃（原則としてエコノミークラスの割引航空運賃）を対象とします。
なお、目的地以外の周遊にかかる運賃は、対象とはなりません。また、日本国内や研究集会の開催地における電車・バス等の交通費も対象とはなりません。
- ② 宿泊費
開催地における宿泊費に限ります。日数は、研究集会参加日の前後1日ずつを上限とします。
- ③ 参加費
研究集会の参加登録費と予稿費を対象とします。学会の年会費や入会金などは対象となりません。また、懇談会費やエクスカージョン費なども対象となりません。
※オンライン開催の海外研究集会（学会等）の場合、③参加費のみが助成対象となります。

3. 申請書記入時の注意事項

①「Ⅰ. 申請者」

- ・印刷後に押印を行い、スキャンしてPDFファイルとしてください。エクセルファイルに、電子印等は不要です。
- ・外国人研究者の方が英文で申請する場合は、当欄に限り日本語で記入してください（氏名を除く）。
- ・「本会研究番号」は、メール配信時に記載している番号を記入してください。

②「Ⅱ. 発表に関すること」

- ・「研究領域」は、いずれか一つを選択してください。
- ・「研究発表題目」と、「以前に笹川科学研究助成を受けた時の研究課題」との関連性は問いません。

③「Ⅳ. 主催学術団体概要」

- ・「任意記入事項」は努めて記入してください。なお、助成金の交付が決定された場合は、本会Webサイトにて情報を公開いたしますので、正確に記入してください。

④「Ⅴ. 支出計画」

- ・国際航空運賃、宿泊費、参加費の経費の見込みを、なるべく正確に記入してください。
- ・既に支払済みの経費については、実費を計上してください。

4. その他

- (1) 申請書は返却できませんので、ご了承ください。
- (2) 申請後、採否の通知を受けるまでの間に、住所、e-mailアドレス等に変更が生じた場合は、速やかに事務局までメールにて連絡してください。
- (3) 所属機関が領収書等の原本を必要とする場合は、本会が原本を確認し押印した後に返送します。（民間企業に勤務する研究者には返却できませんので、ご注意ください。）

《申請書送付および問い合わせ先》

公益財団法人日本科学協会 海外発表促進助成係

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5F

e-mail: josei@jss.or.jp

TEL 03-6229-5365 FAX 03-6229-5369